

第1章 調査の概要

第1節 調査の目的

循環型社会形成推進のため「一定の地域のみで発生する又は腐敗しやすい等の特徴を持つ循環資源は地域において循環し、高度な処理技術を要する循環資源はより広域的な処理を行う」という地域循環圏の構築が課題となっています。

本調査は九州・沖縄地域における地域循環圏の形成を推進するため、平成21年度、平成22年度に引き続き、協議会の開催、廃棄物処理の現状分析、モデル的事業の実施、セミナー等を通じて、九州・沖縄地域における地域循環圏形成に向けた課題を整理するとともに今後取り組むべき施策について検討するものです。

第2節 調査内容

今年度の調査内容は以下のとおりです。

- 1) 地域循環圏に関する九州会議の運営
- 2) 生ごみ等の資源化モデル事業の実施
- 3) 廃棄物政策力向上セミナーの開催
- 4) 九州管内の食品廃棄物等の処理業者情報の再整理、補足調査